

発行所: 株式会社帝国データバンク

千葉支店 〒260-8613 千葉市中央区中央3-10-6 TEL:043-227-0345(代)

柏支店 〒277-0021 柏市中央町2-1 TEL:04-7165-1711(代)

(本 社) 〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20 TEL:03-5775-3000(大代表) URL:http://www.tdb.co.jp

創設料: 1年間50,000円(本体価格) 複写転載厳禁 ©TEIKOKU DATABANK,LTD.

Chiba

page

01

TDB TEIKOKU NEWS weekly

週刊 帝国ニュース 千葉県版

NO.1765 2018

7/9
mon.

最新ニュースはここにアクセス

<http://www.tdb-news.com>

C O N T E N T S

03-今月の周年企業 — 7月設立企業 Part2

04-スポットライト ~注目される県内企業
— vol.372 千葉美装(株) (南房総市)

06-2018年6月・千葉県

TDB景気動向調査

— 景気DIは48.3、3カ月ぶりに改善

12-弁護士 村松謙一の体験的企業再建
熱血弁護士が駆ける! (第3回)

16-トピックスー千葉ー
— 第17回「ベンチャー・カップCHIBA」ビジネスプラン募集

17-新設会社紹介 (柏市・流山市・我孫子市 ほか)

20-官報抜粋 (特別清算・合併・解散 ほか)

21-倒産・動向記事

【続報】トップハウジング

[サッシ・住宅設備機器販売] (緑 区)

加賀コンポーネント

[元・電源機器・プロジェクター開発、製造、販売] (東京都)

エイシン・フーズなど2社

[元・水産加工品販売、経営コンサルティング] (東京都)

【続報】花園万頭

[和菓子製造販売] (東京都)

三恵

[粉体塗装機械製造] (埼玉県)

亀山商店

[事務機器卸] (茨城県)

【続報】はれのひ [呉服レンタル、販売] (神奈川県)

関西食糧

[食肉卸] (大阪府)

ヤマイン

[印刷] (広島県)

21-その他の県内企業倒産

25-主な債権者判明

25-notebook

26-全国 of 企業倒産



鴨川シーワールド [©(公社)千葉県観光物産協会]

スポットライト 注目される県内企業

vol.372

Data

(TDB企業コード：260936396)
(法人番号：4040001074473)

千葉美装 株式会社

所在地 南房総市市部798-3
代表者 白幡 進氏
電話番号 0470-57-2816
創業 1962年（昭和37年）7月
設立 1982年（昭和57年）11月
資本金 1000万円
業種 産業廃棄物収集運搬、中間処理
(URL) <http://chibabiso.jp>



代表取締役社長 白幡 進氏

環境保護にこだわり、地元に貢献

産業廃棄物の収集運搬と中間処理を手がける千葉美装（株）は、南房総地区を代表する企業のひとつに成長した。代表取締役社長の白幡進氏は、長らく建設業界に身を置いていたが、2008年に当社の代表に就任した当時「環境保護」を強く意識していたという。

—— 御社の事業内容について教えてください

当社は、産業廃棄物の収集運搬と中間処理のほか、ビルメンテナンスも手がけています。売り上げに占める割合は、産業廃棄物の関連がおよそ9割で、ビルメンテナンスは1割くらいですね。

創業当時は、ビルメンテナンスが主力でしたが、1994年に産業廃棄物収集運搬業の許可を取得し、さらに、2000年には産業廃棄物処分業の許可を取得して、中間処理に進出しました。お陰様で、現在では地元の建設業者の大半と取引があります。

産業廃棄物の中間処理施設として、南房総市内にエコRCセンター（がれき、コンクリート、金属くず、プラスチックなど）、鋸南町にエコウッドセンター（木くず）を開設しています。そして、そこで再資源化した再生砕石、燃料、堆肥を販売しています。

再生砕石というのは、建築物の解体などに伴い発生するコンクリートやアスファルトなどの廃材を破碎し、粒度を調整したリサイクル材です。主に道路や駐車場の路盤材として使用されています。再生骨材の利用を推奨する自治体もあって、再生砕石の需要は大きく伸びています。

—— 御社の特長は

中間処理業者で、コンクリートと木材の両方を扱っているのは、南房総地区では当社のみです。また、できるだけ廃棄物のリサイクルを行い、最



終処分場にまわる廃棄物を少なくすることを考えています。現在のリサイクル率は93%に上ります。

私は、もともと建設会社で働いていましたので、いわば「環境を壊す側」にいました。ですから、2008年の代表就任当時「環境保護」にこだわり、環境プランナーの民間資格も取得しました。資格制度では「環境プランナーベーシック」「環境プランナー」「環境プランナーER」「環境プランナーERO」という4つのグレードがあり、私はERを取得しています。

——「エコアクション21」に認定されましたね

昨年11月の設立35周年をきっかけに、当社は「エコアクション21」の認定を目指しました。「エコアクション21」というのは、環境省が定めた環境経営システムに関する第三者認証・登録制度で、ISO14001の簡易版といっていいと思います。環境省は、中小企業でも取り組みやすい「エコアクション21」の認定取得を推進していますね。当社は、今年1月に認定されましたが、南房総地区では初めてだそうです。

当社の環境方針には、「環境循環型社会の実現に貢献」のほか、「低炭素社会の実現に貢献」「地域に根ざした環境活動の推進」「推進体制の充実」を掲げています。

そして、具体的な目標数値を設定し、電気や軽油・ガソリンの使用量を減らすことでCO₂の削減を図り、また、中間処理でのリサイクル率を向上させ、再資源化を推進します。さらに、当社から出るごみを削減し、エコマーク文房具の購入など、環境負荷の小さなグリーン購入を推進しています。



——今後の抱負を教えてください

当社は、産業廃棄物の収集運搬と中間処理を手がけていますが、今後はエリアを拡大するのではなく、扱い品を増やすことを考えています。

例えば、老人用のおむつ。地域住民の高齢化が進み老人施設、介護施設などが増えたことで、廃棄処理を必要とするある程度の量が見込めるようになってきました。今後、詳細な研究、調査を行い、事業化を検討していきます。

一方、ビルメンテナンスについては、当社で人材確保が難しくなっていることもあり、取引先を増やしてはいません。ゆくゆくは事業を譲渡する方向で考えています。

私も70歳を超えましたので、事業承継を検討しています。以前から、税理士などと相談していましたが、いよいよ実際に承継をしなければならない年齢になりました。これからは、地域に貢献できるようなことを行い、中でも若い人を育てたいと思っています。幸い、当社では20代の従業員が増えてきました。

また、ロックバンド「X JAPAN」のYOSHIKIさんとToshiさんの2人は館山市出身で、彼らが練習に通った「松田屋楽器店」の音楽スタジオを移設、再現して記念館「MJG」(フランス語で若者たちのミュージアムを意味する「Musée des Jeunes Gens=ミユゼ・デ・ジュヌジャン」)を開設しました。これをボランティアで運営する「MJGを保存する会」の代表も務めています。これも、少しでも地元の役に立てればという想いからです。環境保護以外の分野からも、地域に貢献していきます。